

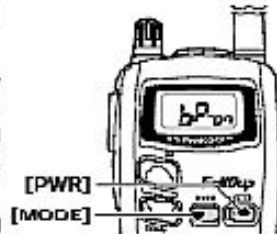
# 同時通話機能を利用する場合は、必ず以下の初期設定を (中継機能を使用しない場合) を行ってください。

## 同時通話用のチャンネルは、31~57chです。

### ◇ 複信(フルデュプレックス)モードの設定

電話のような通話ができるモード(フルデュプレックス)です。グループ全員を一齐に呼び出し、最初に[PTT]スイッチが押された無線機と通話します。このモードでは、IC-4088D同士だけの通信となります。

- ① 電源を切ります。
- ② [MODE]スイッチを押しながら[PWR]スイッチを押します。
  - 電源が入ります。(イニシャルセットモードを表示します。)
- ③ [MODE]スイッチを短く数回押して、Sc-88(動作状態の設定)項目を選択します。
- ④ [▲]/[▼]スイッチを押して、動作状態の設定内容を「Sc-AL」または「Sc-Fd」に設定します。
  - Sc-AL : 子機として動作する場合の全モード使用可能
  - Sc-Fd : 複信(フルデュプレックス)モードだけ使用可能

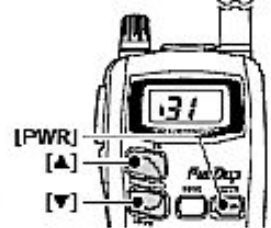


- ⑤ [MODE]スイッチを短く押して、Fr-oF(連結レピータ機能の設定)項目を選択します。

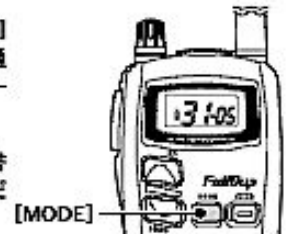
- ⑥ [▲]/[▼]スイッチを押して、連結レピータ機能の設定内容を「Fr-oF」に設定します。
  - Fr-oF : 連結レピータを使用しない



- ⑦ [PWR]スイッチを短く押すと、通話チャンネル表示に戻ります。
- ⑧ [▲]/[▼]スイッチを短く押して、相手と同じ通話チャンネルを31~57のあいだで設定します。



- ⑨ グループ機能を設定します。(※ P25)  
※通信する無線機と同じグループ番号を設定します。
- ⑩ グループ機能設定後、[MODE]スイッチを短く3回押すと、通話チャンネルと設定したグループ番号の表示になります。



※交信のしかたについては、本書21~23ページを参照してください。

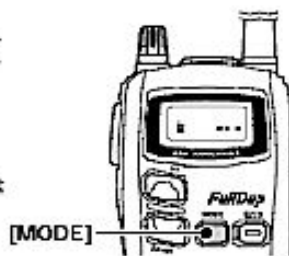
## ■ グループ機能を設定する

グループ機能を設定すると、同じグループの人とだけ通話ができます。

### 1 グループ設定表示にする

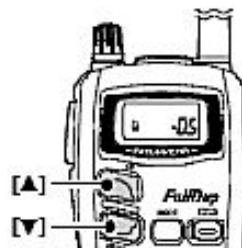
- [MODE]スイッチを押すごとに、「...」→「Sr-oF」(「1n-1」)→チャンネル表示と切り替わります。
- グループ設定表示にします。「...」

\*交信モードにより、表示される項目が異なります。



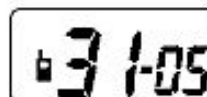
### 2 グループ番号を設定する

- [▲]/[▼]スイッチを短く押して、グループ番号を01~38の中から選択します。



### 3 グループ設定表示を終了する

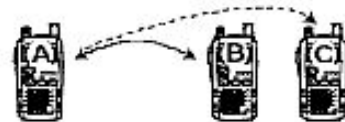
- [MODE]スイッチを短く3回押すと、通話チャンネル表示になります。



## この項目は任意設定です。

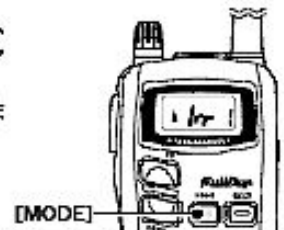
### ■ 1対N(複数)通信機能を設定する

1対N通信機能を設定すると、通話エリア内の第三者(C)もAの話しした内容を聞くことができます。



### 1 1対1/1対N(複数)通信設定表示にする

- [MODE]スイッチを押すごとに、「...」→「1n-1」→「SL-」→チャンネル表示と切り替わります。
- 1対1/1対N通信設定表示にします。「1n-1」



### 2 1対1/1対N(複数)通信を設定する

- [▲]/[▼]スイッチを短く押して、1対1/1対N(複数)通信の設定内容を「1n-1」、または「1n-n」にします。
- 1n-1 : 1対1通信
  - 1n-n : 1対N(複数)通信



### 3 1対1/1対N(複数)通信設定表示を終了する

- [MODE]スイッチを短く2回押すと、通話チャンネル表示になります。

